

2型糖尿病由来好中球の炎症制御に関与する microRNAの同定及び機能解析

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 法医学分野

梅原 敬弘

この度は第50回日本創傷治癒学会において、栄誉ある研究奨励賞を受賞させていただき、身に余る光栄に存じます。これもひとえに研究に携わっていただきました諸先生方のご指導ご鞭撻によるものであり、この場をお借りして深く感謝申し上げます。

受賞研究である「2型糖尿病由来好中球の炎症制御に関与するmicroRNAの同定及び機能解析」は、創傷治癒遅延により感染を起こし重症化する糖尿病性創傷に着目し、治癒促進効果のある新規治療法の開発を目指した研究です。治癒遅延の要因として、2型糖尿病マウス創傷部への好中球の集積により炎症が長期化すること、それには糖尿病由来好中球の機能異常が関与することを示しました。また、マイクロアレイ等を用いて糖尿病由来好中球特異的に発現するmicroRNAを同定し、創傷部でのmicroRNAの過剰発現により治癒促進効果が認められたことで、治癒遅延に関与する糖尿病由来好中球の分子機構の一端を解明しました。

この受賞を励みに、創傷治癒研究を基盤としたさらなる研究発展を目指し、これからも邁進して参ります。日本創傷治癒学会の諸先生方には、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます、感謝の言葉とさせていただきます。

皮膚創傷治癒過程におけるNKT細胞機能の解明

東北大学大学院医学系研究科 看護アセスメント学分野

丹野 寛大

第50回日本創傷治癒学会において、研究奨励賞という名誉ある賞を賜り、大変光栄に存じます。これも偏に、今までご指導いただいた館正弘教授、川上和義教授、菅野恵美准教授、佐々木綾子さんをはじめとする皆様のおかげであり、御礼申し上げます。

私が初めて本学会に参加したのは、10年前の大学院生のころでありました。会場のロビーで菅野先生と発表の練習をしたことを覚えております。この10年で発表した演題を振り返りますと、全てNKT細胞に関連した内容で発表であり、この細胞と出会って10年経つのかと思うと感慨深いものがあります。

NKT細胞は、T細胞とNK細胞の特性を併せ持つユニークな細胞です。我々は、NKT細胞が、好中球集積やサイトカイン産生を調整し、治癒を促進することを明らかにしてきました。近年は、細菌が感染した創傷にお



NEWS
LETTER

日本創傷治癒学会
2021.03
No.122

●日本創傷治癒学会事務局

〒160-8582

東京都新宿区信濃町35

慶應義塾大学

医学部形成外科学教室内

tel.03-3351-4774

fax.03-3352-1054

e-mail: info@jswh.com

URL: <http://www.jswh.com>

けるNKT細胞の役割について解析し、細菌感染時にNKT細胞は、治癒のみならず細菌排除も促進することを明らかにしました。この成果は、NKT細胞コントロールによる新規治療法の開発につながる可能性を秘めています。今回の研究奨励賞を励みとし、今後も創傷治癒学の発展に貢献していく所存です。

伸展刺激を介した皮膚線維芽細胞と神経細胞の 相互関与からみるケロイド増悪要因の解明

兵庫医科大学 形成外科

藤原 敏宏

この度は第50回日本創傷治癒学会において研究奨励賞という名誉ある賞をいただき誠にありがとうございます。学会会長貴志和生先生、選考委員会の先生方、学会を運営していただいた事務局の先生方に心より御礼申し上げます。また研究ができる環境を与えていただいた兵庫医科大学形成外科教授垣淵正男先生に深く感謝いたします。

本研究は創傷治癒における神経細胞の役割に焦点を当てた基礎研究であり、2005年大阪大学大学院生時代の末梢神経再生研究から派生した研究です。その後、兵庫医科大学で線維芽細胞を用いた伸展刺激の研究に関わったことがきっかけとなり、神経細胞に伸展刺激を加えると創傷治癒にどのような影響を与えるかという興味から研究を始めました。皮膚線維芽細胞も神経細胞も伸展刺激をすることで自身が分化するだけでなく、サイトカイン分泌により互いの分化をさらに促進し合うことが分かり、伸展刺激がケロイドを増悪させる機序に神経細胞も関与している可能性が示唆されました。

本賞をいただいたことで臨床仕事が終わってからの深夜の研究生活が報われた気がします。今後も引き続き形成外科医として臨床と研究の両面から創傷治療に貢献する所存です。

■ 一般社団法人日本創傷治癒学会 令和3年度(2021年度) ■

2020年11月に書面上で行った令和3年度社員総会（評議員会）における決議にて、以下の通りの役員および新評議員3名（*印）が承認されました。

新体制の下に学会のさらなる発展のため邁進していく所存ですので、会員の皆様にはますますのご支援・ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

理事（*：理事長） (12名)

*赤坂喜清	貴志和生	木山輝郎	紺家千津子	佐藤道夫
須釜淳子	館正弘	松村一	水野博司	宮澤光男
吉田昌	和田則仁			

監事 (2名)

真田弘美 宮本正章

評議員 (66名)

青木茂久	赤坂喜清	秋田定伯	秋野公造	朝戸裕貴
荒牧典子	石澤美保	石瀬久子	石田裕子	市岡俊滋
井上真肇	猪股雅史	大貝和圭	小川秀令	*金城龍学
大野真恵	岡崎悌和	北川雄光	木山輝郎	*桐木園成
菅野兼美	貴志藤道	紺家千津	雑賀司珠也	*酒井田光
清川本憲	近佐調武	真須館士	佐高田仲水	島高田中峰
坂白石竹寺	武佐土松宮	須釜正泰	田中豪博	田畑村松本
西宮澤光	松崎本俊	森村亮	水野永圭	森森四
*山根拓則	和	吉田	吉田	昌

(敬称略・五十音順)



漢方は、自然から。

漢方は、たくさんの人の手と想いを経て生まれます。

長い年月をかけて、樹木が豊かな山を育み、その山で水が蓄えられる。

山で磨かれた水が、生薬をつくるための畑に注がれ、
生産農家のみなさんによって大切に育てられる。

人が本来持っている自然治癒力を高め、生きる力を引き出すことを目的とした
漢方にとって、「自然」はいのちを強くする力そのものです。

その力をそこなうことなく、すべての人が受け取れる形にして届けたい。
そして健康に役立ててほしい。

100年以上、自然と向き合いつづけてきた私たちツムラの願いです。

自然と健康を科学する。漢方のツムラです。



www.tsumura.co.jp

資料請求・お問い合わせは、お客様相談窓口まで。
[医療関係者の皆様] 0120-329-970 [患者様・一般のお客様] 0120-329-930
受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日は除く)